

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成 18 年 12 月 14 日 (2006.12.14)

【公表番号】特表 2005-529969 (P2005-529969A)

【公表日】平成 17 年 10 月 6 日 (2005.10.6)

【年通号数】公開・登録公報 2005-039

【出願番号】特願 2004-515006 (P2004-515006)

【国際特許分類】

C 07 C	323/52	(2006.01)
A 61 K	9/127	(2006.01)
A 61 K	31/19	(2006.01)
A 61 K	31/22	(2006.01)
A 61 K	31/685	(2006.01)
A 61 P	1/02	(2006.01)
A 61 P	1/04	(2006.01)
A 61 P	3/04	(2006.01)
A 61 P	3/06	(2006.01)
A 61 P	3/10	(2006.01)
A 61 P	7/02	(2006.01)
A 61 P	9/00	(2006.01)
A 61 P	9/10	(2006.01)
A 61 P	9/12	(2006.01)
A 61 P	15/00	(2006.01)
A 61 P	17/00	(2006.01)
A 61 P	17/02	(2006.01)
A 61 P	25/00	(2006.01)
A 61 P	25/18	(2006.01)
A 61 P	25/28	(2006.01)
A 61 P	29/00	(2006.01)
A 61 P	31/04	(2006.01)
A 61 P	31/18	(2006.01)
A 61 P	35/00	(2006.01)
A 61 P	37/06	(2006.01)
A 61 P	37/08	(2006.01)
C 07 F	9/10	(2006.01)

【F I】

C 07 C	323/52	C S P
A 61 K	9/127	
A 61 K	31/19	
A 61 K	31/22	
A 61 K	31/685	
A 61 P	1/02	
A 61 P	1/04	
A 61 P	3/04	
A 61 P	3/06	
A 61 P	3/10	
A 61 P	7/02	
A 61 P	9/00	
A 61 P	9/10	

A 6 1 P 9/10 1 0 1
A 6 1 P 9/12
A 6 1 P 15/00
A 6 1 P 17/00
A 6 1 P 17/02
A 6 1 P 25/00
A 6 1 P 25/18
A 6 1 P 25/28
A 6 1 P 29/00
A 6 1 P 31/04
A 6 1 P 31/18
A 6 1 P 35/00
A 6 1 P 37/06
A 6 1 P 37/08
C 0 7 F 9/10 B

【手続補正書】

【提出日】平成18年10月25日(2006.10.25)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項44

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項44】

請求項1から38のいずれかに記載の化合物若しくはその薬学的に許容される塩、または請求項39に記載の組み合わせを含む、薬学的組成物。

【手続補正2】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項47

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項47】

そのような措置を必要とするヒト若しくはヒト以外の動物において体重を減少させ、または脂肪量を低下させるための、請求項1から38のいずれかに記載の化合物若しくはその薬学的に許容される塩を含む、薬学的組成物。

【手続補正3】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項48

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項48】

動物において脂肪の分布若しくは含有量を調節するための、請求項1から38のいずれかに記載の化合物若しくはその薬学的に許容される塩を含む、薬学的組成物。

【手続補正4】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項50

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項50】

転移性の一次的若しくは二次的腫瘍の阻害および/または治療のための、請求項1から3

8 のいずれかに記載の化合物若しくはその薬学的に許容される塩を含む、薬学的組成物。

【手続補正 5】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 5 4

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 5 4】

哺乳動物細胞若しくは組織における内因性インターロイキン - 10 (I L - 10) の産生を増強するための、請求項 1 から 3 8 のいずれかに記載の化合物若しくはその薬学的に許容される塩を含む、薬学的組成物。

【手続補正 6】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 5 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 5 5】

哺乳動物細胞若しくは組織における内因性インターロイキン - 2 (I L - 2) の産生を増強するための、請求項 1 から 3 8 のいずれかに記載の化合物若しくはその薬学的に許容される塩を含む、薬学的組成物。